

談論

この冬は暖冬だと  
思っていたら一転厳  
しい寒さがやってき  
た。その後も暖かさ  
と寒さが交互にやつ  
て来て厳しい冬であ  
った。

「ライアン、お前  
はいい奴だなあ」「  
ナルさん、オイラ  
もナルさん  
好きだよ」

「お前、好  
わが

「お前、好

わが友ライアン

成瀨  
正



この厳しい冬を乗り越えられず、わが友ライアンが2月8日に死んだ。ライアンは狼から羊を守る世界一大きいアイリッシュ・シユウルフハウンド種の心優しき14歳の雄の老大であつた。私が4年前、乗馬を習いに行つた桑

きでもない馬のリノゴをくすねて  
いる間にカラスに餌盗られたぞ。  
ライアンめ子にあげたオイラはナ  
たいにコセないからな

間抜けな  
ルさん  
の」「カー」と言つ  
んだい。そし  
ルさんみ  
コセして  
日間館  
るよう  
場主の



それは「ナルさん、さよなら。ナ  
ルさん、さよなら」といたのか。  
して数日後、三郎を食べずに眠  
つに死んだと牧松岡さんから

死より動物の死は悲しい」ライアンの死は本当に悲しい。でも、ライアンの自然に包まれたシンプルな生と死は本当に美しいかった。俗塵にまみれて生きている私にこんな美しい死が

な雪の上  
た。ライ  
送るよう  
えた。そ  
の厳しさ  
語つてい  
った。

うに積もつ  
アンの死を  
に私にはみ  
れは、自然  
と美しさを  
るようであ

めつた。松岡  
入りな穴を掘  
たいお前を運  
の中に横たえ  
くれていた。梅や沈丁花が匂い、  
一人はお前に  
クリスマスローズや  
水仙が咲き、4月に  
立いた。七十  
近い爺さん  
二人が。松  
岡さんがボ  
があたり一面真っ白  
訪れるのであろう  
か。  
厳しい冬に力を蓄  
えて、わが社の庭の

2016年(平成28年)4月20日  
鉄鋼新聞

※掲載許可取得済

(新報國製鐵社長)